

工 事 番 号							
設計年度	令和 6 年度		城町第 2 排水区雨水管渠詳細設計業務委託(6-1) 仕様書 公共下水道事業 三原市城町一丁目 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
設計業務 下水道施設設計（詳細）全体延長 L=313.0m 新設 開削工法（内径1200mm未満） 一式 (L=305.0m) 新設 推進工法（刃口・小口径） 一式 (L= 8.0m) 調査業務 試掘調査 一式							

特記仕様書

(1) 特記仕様書の適用範囲

この仕様書は、「三原市城町一丁目 城町第2排水区雨水管渠詳細設計業務委託(6-1)」に適用し、この仕様書に記載のされていない事項は、設計業務等共通仕様書（広島県）又は公共測量作業規程（広島県）による。

(2) 業務の対象

- (1) 名称 : 城町第2排水区雨水管渠詳細設計業務委託(6-1)における設計調査業務
- (2) 位置 : 三原市城町一丁目

(3) その他特記事項

この業務は、城町第2排水区雨水管渠詳細設計調査業務に伴う管路詳細設計業務及び耐震設計業務とする。

協議は、必要に応じ行う事とする。

下水道管渠詳細設計業務委託標準仕様書

第1章 総 則

- 1.1 業務の目的
本委託業務（以下「業務」という。）は、本仕様書に基づいて、特記仕様書に示す委託対象地域の工事を実施するために必要な設計図、計算書、設計書等の作成を行うことを目標とする。
- 1.2 一般仕様書の適用範囲
業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。ただし、特別な仕様については、特記仕様書に定める仕様に従い施行しなければならない。
- 1.3 費用の負担
業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。
- 1.4 法令等の遵守
受注者は、業務の実施に当たり、関連する法令等を遵守しなければならない。
- 1.5 中立性の保持
受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を堅持するように努めなければならない。
- 1.6 秘密の保持
受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- 1.7 公益確保の義務
受注者は、業務を行うに当たっては公益の安全、環境の保全、その他の公益を害することの無いよう努めなければならない。
- 1.8 許可申請
受注者は、工事に必要な許可申請（占用許可等）に関する事務に必要な図面作成を遅滞無く行わなければならない。
- 1.9 提出書類
（1） 受注者は、業務の着手及び完了に当たって三原市の契約約款に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。
（イ） 着手届 （ロ） 工程表 （ハ） 管理技術者届 （ニ） 職務分担表
（ホ） 完了届 （ヘ） 納品書 （ト） 業務委託料請求書等
なお、承認された事項を変更しようとするときは、その都度承諾を受けるものとする。
- 1.10 管理技術者及び技術者
（1） 受注者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。
（2） 管理技術者は、業務の全般に渡り技術的管理を行わなければならない。なお、主要な設計協議ならびに現地調査に出席しなければならない。
（3） 受注者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。
- 1.11 工程管理
受注者は、工程に変更が生じた場合には速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。
- 1.12 成果品の審査及び納品
（1） 受注者は、成果品完了成後に三原市の審査を受けなければならない。
（2） 成果品の審査において、訂正を指示された箇所は、ただちに訂正しなければならない。
（3） 業務完了の審査に合格後、成果品一式を納品し、三原市の検査員の検査をもって、業務の完了とする。
（4） 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務のかしが発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。
- 1.13 関係官公庁等との協議
受注者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意を持ってこれに当たり、この内容を遅滞無く報告しなければならない。
- 1.14 証明書の交付
必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請をもって交付する。
- 1.15 疑義の解釈
本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、三原市、受注者協議の上、これを定める。

第2章 調 査

- 2.1 資料の収集
業務上必要な資料、地下埋設物及びその他の支障物件（電柱、架空線等）については、関係官公署、企業管理者等において将来計画を含め十分調査しなければならない。
- 2.2 現地踏査
特記仕様書に示された設計対象区域について踏査し、地勢、土地利用、排水区界、道路状況、水路状況等現地を十分に把握しなければならない。
- 2.3 地下埋設物調査
特記仕様書に示された設計対象区域について、水道、下水道、ガス、電気、電話等地下埋設物の種類、位置、形状、深さ、構造等をそれらの管理者が有する資料と照合し、確認しなければならない。

2.4 公私道調査

道路、水路等について公図並びに土地台帳により調査確認しなければならない。

2.5 在来管調査

在来管調査は、2.3 地下埋設物で行う範囲を超える調査であり、管路、マンホール及び柵の老朽度、堆積物の状況、破損の状態、構造、底高等現地作業を伴うものをいう。当該調査は別途計上とする。

第3章 設計一般

3.1 打合せ

- (1) 業務の実施に当って、受注者は係員と密接な連絡を取り、その連絡事項をその都度記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。
- (2) 設計業務着手時及び設計業務の主要な区切りにおいて、受注者と三原市は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

3.2 設計基準等

設計に当っては、三原市の指示する図書及び本仕様書第8章準拠すべき図書に基づき、設計を行う上でその基準となる事項について三原市と協議の上、定めるものとする。

3.3 設計上の疑義

設計上疑義の生じた場合は、係員との協議の上、これらの解決に当らなければならない。

3.4 設計の資料

設計の計算根拠、資料等はすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

3.5 事業計画図書の確認

受注者は、第2章調査の各項の調査等と併せて、設計対象区域にかかる事業計画図書の確認をしなければならない。

3.6 参考資料の貸与

三原市は、業務に必要な下水道事業計画図書、測量、土質調査資料、在来管資料、道路台帳、地下埋設物調査、下水道標準構造図等の資料を所定の手続きによって貸与する。

3.7 参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

第4章 設計細則 (詳細設計)

4.1 設計図の作成

主要な設計図は、下記により作成することとし、図面完成時には係員の承認を受けなければならない。

- (1) 位置図
位置図 (S=1/10,000~1/30,000)は地形図に施行箇所を記入する。
- (2) 系統図
系統図 (S=1/2,500)は、地形図に設計区間を記入する。
- (3) 平面図
平面図 (S=1/500)は、測量による平面図及び道路台帳に基づいて、設計区間の占用位置、人孔及び立抗の位置・管渠の区間番号、形状、管径、勾配、区間距離及び管渠の名称等を記入する。
- (4) 詳細平面図
詳細平面図 (S=1/50~1/100)は主要な地下埋設物さくそう箇所、重要構造物近接箇所及び河川、鉄道、国道等横断箇所等特に小サイズを必要とし、係員が指示する場合に平面及び横断図を作成する。
- (5) 縦断面図
縦断面図 (S=縦1/100, 横1/500)は、平面図と同一記号を用いて次の事項を記入する。
管渠の位置、平面図との対象番号、形状、管径、勾配、区間距離、地盤高、管底高、土被り、人孔の種別及び河川、鉄道、国道等の位置と名称、流入及び交差する管渠の位置、番号、形状、管径、管底高、主要な地下埋設物の名称、位置、形状、寸法等及び管渠の名称等を記入する。
- (6) 横断面図
横断面図 (S=1/50~1/100)は、平面図と同一記号を用いて次の事項を記入する。
管渠の位置、平面図との対象番号、形状、管径、地盤高、管底高及び必要な地下埋設物の名称、位置、形状、寸法等及び管渠の名称又は横断位置の名称等を記入する。
- (7) 構造図
構造図 (S=1/10~1/100)は、次の要領で記入する。
三原市の下水道標準構造図によるものは作成を要しないが、次のような特殊構造のものは縦断面図と同一記号を用いて構造図を作成する。
- (8) 仮設図
仮設図 (S=1/10~1/100)は、次の要領で記入する。
仮設図は、構造図と同一記号を用いて作成する。
設計図には、掘削幅、長さ、深さ、地盤高、床掘高及び使用する材料の位置、名称、形状、寸法、他の地下埋設物防護工並びに補助工法の範囲、名称等を記入する。

4.2 各種計算

管渠、管基礎、仮設計算の計算に当っては、三原市と十分打合せの上、計算方針を確認して行わなければならない。

4.3 数量計算

土工、管、管基礎、覆工等及び構造物、仮設工法等材料別に数量を算出する。

4.4 報告書

報告書は、当該設計に係る取りまとめの概要書を作成するものとし、その内容は、設計の目的、概要、位置、設計項目、設計条件、土質条件、埋設物状況、施工方法、工程表等を集成するものとする。

第5章 審査

5.1 審査の目的

受注者は、業務を施工する上で技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことにより、業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに審査を実施し、設計図書に誤りが無いよう勤めなければならない。

5.2 審査の体制

受注者は遺漏なき審査を実施するため、相当な技術経験を有する審査員を配置しなければならない。

5.3 審査事項

受注者は設計全般にわたり、以下に示す事項について審査を実施しなければならない。

- (1) 基本条件の確認内容について
- (2) 比較検討の方法及びその内容について
- (3) 設計計画（構造計画、仮設計画等をいう。）の妥当性について
- (4) 計算書（構造計算書、容量計算書、数量計算書をいう。）について
- (5) 計算書と設計図の整合性について

第6章 提出書類

6.1 提出図書

提出図書は次項により、提出しなければならない。

6.2 実施設計関係提出図書(基本設計)

図書名	縮尺	形状寸法・提出部数
(1) 位置図	1/10,000～1/30,000	陽画2部
(2) 区画割施設平面図	1/2,500	〃
(3) 縦断面図	縦1/100, 横1/2,500	〃
(4) 流量計算表		A4又はA3・2部
(5) 概略構造図	1/10～1/100	陽画2部
(6) 概略工法検討書		A4・2部
(7) 報告書		〃
(8) 打合せ議事録		〃
(9) その他参考資料（地下埋設物調査資料他）		2部

6.3 実施設計関係提出図書(詳細設計)

図書名	縮尺	形状寸法・提出部数
(1) 位置図	1/10,000～1/30,000	陽画2部
(2) 系統図	1/2,000～1/3,000	〃
(3) 施設平面図	1/300～1/500	〃
(4) 詳細平面図	1/100～1/300	〃
(5) 縦断面図	縦1/100, 横1/300～500	〃
(6) 横断面図	1/50～1/100	〃
(7) 構造図	1/10～1/100	〃
(8) 仮設図	1/10～1/100	〃
図書名	縮尺	形状寸法・提出部数
(9) 水理計算書		A4・2部
(10) 構造計算書（耐震設計計算書を含む）		A4又はA3・2部
(11) 数量計算書		A4・2部
(12) 報告書		〃
(13) 特記仕様書		〃
(14) 打合せ議事録		〃
(15) その他参考資料		2部

設計に伴って収集・調査した資料及びその他申請等に関する資料

6.4 電子書類

- (1) 前項と同様の提出図書を電子書類で1部提出しなければならない。
- (2) 電子書類についてはCD-Rの使用を原則とし、基本的には1枚のCD-Rに格納しなければならない。
- (3) ファイル形式については、受発注者双方で協議し決定しなければならない。

- (4) 電子化が困難な図類や特殊アプリケーションについては、別途協議し決定しなければならない。
- (5) 電子書類が完成した時点でウイルスチェックを行わなければならない。

第7章 参考図書

7.1 参考図書

業務は、下記に掲げる最新版図書を参考にして行うものとする。

- (1) 三原市の下水道構造標準図
- (2) 三原市の下水道設計基準
- (3) 三原市の道路埋設標準定規
- (4) 下水道施設計画・設計指針と解説(日本下水道協会)
- (5) 下水道維持管理指針(日本下水道協会)
- (6) 小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説(日本下水道協会)
- (7) 下水道管路施設設計の手引(日本下水道協会)
- (8) 下水道施設の耐震対策指針と解説(日本下水道協会)
- (9) 下水道施設耐震計算例-管路施設編(日本下水道協会)
- (10) 下水道推進工法の指針と解説(日本下水道協会)
- (11) 下水道マンホール安全対策の手引き(案)(日本下水道協会)
- (12) 水理公式集(土木学会)
- (13) コンクリート標準示方書(土木学会)
- (14) トンネル標準示方書(シールド工法編)・同解説(土木学会)
- (15) トンネル標準示方書(山岳工法編)・同解説(土木学会)
- (16) トンネル標準示方書(開削工法編)・同解説(土木学会)
- (17) 道路技術基準通達集(国土交通省)
- (18) 道路構造令の解説と運用(日本道路協会)
- (19) 道路土工-仮設構造物工指針(日本道路協会)
- (20) 道路土工-擁壁工指針(日本道路協会)
- (21) 道路土工-カルバート工指針(日本道路協会)
- (22) 共同溝設計指針(日本道路協会)
- (23) 道路橋示方書・同解説(日本道路協会)
- (24) 水門鉄管技術基準(水門鉄管協会)
- (25) 改訂新版建設省河川砂防技術基準(案)同解説(日本河川協会)
- (26) 港湾の施設の技術上の基準・同解説(日本港湾協会)
- (27) その他準拠すべき図書

設計業務費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
設計業務等標準歩掛	1	式			Y2C02 レベル1
共通	1	式			Y2C0201 レベル2
打合せ等	1	式			Y2C020101 レベル3
打合せ等	1	式			Y2C02010101 レベル4
打合せ	1	式			V0060 00
詳細設計	1	式			単第0 -0001 表
詳細設計	1	式			Y2C0202 レベル2
詳細設計	1	式			Y2C020201 レベル3
下水道施設設計（詳細・開削） 管路施設実施設計 新設 開削工法（内径1200mm未満）	1	式			Y2C02020101 レベル4

設計業務費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路施設実施設計（開削） 新設 開削工法（内径1200mm未満）	1	式			V0001 00 単第0 -0005 表
下水道施設設計（詳細・推進） 管路施設実施設計 新設 推進工法（刃口・小口径）	1	式			Y2C02020101レベル4
管路施設実施設計（推進） 新設 推進工法（刃口・小口径）	1	式			V0020 00 単第0 -0014 表
管路施設耐震設計（開削） 管路施設実施設計 新設 耐震設計	1	式			Y2C02020101レベル4
耐震設計（開削） 新設 耐震設計	1	式			V0028 00 単第0 -0020 表
管路施設耐震設計（推進） 管路施設実施設計 新設 耐震設計	1	式			Y2C02020101レベル4
耐震設計（推進） 新設 耐震設計	1	式			V00285 00 単第0 -0025 表
報告書作成	1	式			Y2C02020102レベル4
報告書作成	1	式			V0040 00 単第0 -0030 表

設計業務費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊直接人件費＊＊					
直接経費					Z0001
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101 レベル4
旅費交通費（設計）	1	式			S2Z0101X3 00
電子成果品作成費	1	式			単第0 -0031 表 YZZ0102 レベル2
電子成果品作成費	1	式			YZZ010201 レベル3
電子成果品作成費	1	式			YZZ01020101 レベル4

設計業務費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電子成果品作成費(設計) 概略設計, 予備設計及び詳細設計	1	式			S2Z0102X3 00 単第0 -0032 表
＊＊直接原価＊＊					
その他原価 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊間接原価＊＊					
＊＊業務原価＊＊					
一般管理費等 計算情報…… 対象額…… 率……					
業務価格計					
消費税相当額計 計算情報…… 対象額…… 率……					
業務費計					

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	8	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	8	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
発生土処理	1	式			Y1I01010103 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費	1	m3			F0001 00
管路土留工	1	式			Y1I010105 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	2	m			SG1D0033001 00 単第0 -0007 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	2	m			SG1D0033002 00 単第0 -0008 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置	2	m			SG1D0033008 00 単第0 -0009 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去	2	m			SG1D0033008 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板賃料	1	式			F0003 00
支保工賃料	1	式			F0004 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版破碎	4	m2			Y1I01060102 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	4	m2			SPK23040305 00 単第0 -0011 表
殻運搬処理	0.1	m3			Y1I01060105 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	0.1	m3			SPK23040152 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻受入費					F0002 00
	0.3	t			
舗装復旧工					Y1I010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1I01060301レベル4
	4	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK23040231 00
	4	m2			単第0 -0013 表
下層路盤(車道・路肩部)					Y1I01060302レベル4
	4	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK23040232 00
	4	m2			単第0 -0014 表
表層(車道・路肩部)					Y1I01060308レベル4
	4	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm					SPK23040241 00
	4	m2			単第0 -0015 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ブロック舗装(インターロッキング)	4	m2			Y1I01060314レベル4
インターロッキング再利用設置	4	m2			V0001 00 単第0 -0016 表
仮設工	1	式			Y1I0205 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	2	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	0.4	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.6km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0018 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率………					
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊					

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額……… 率……………					
＊＊工事費計＊＊					

— 参 考 資 料 —

令和 6 年度

城町第2排水区雨水管渠詳細設計業務委託(6-1)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06. 05. 01 (0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	2 委託		
	当世代	前世代	
発注区分	41 建設コンサル		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

設計業務費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
設計業務等標準歩掛	1	式			Y2C02 レベル1
共通	1	式			Y2C0201 レベル2
打合せ等	1	式			Y2C020101 レベル3
打合せ等	1	式			Y2C02010101 レベル4
打合せ	1	式			V0060 00
詳細設計	1	式			単第0 -0001 表
詳細設計	1	式			Y2C0202 レベル2
詳細設計	1	式			Y2C020201 レベル3
下水道施設設計（詳細・開削） 管路施設実施設計 新設 開削工法（内径1200mm未満）	1	式			Y2C02020101 レベル4

設計業務費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路施設実施設計（開削） 新設 開削工法（内径1200mm未満）	1	式			V0001 00 単第0 -0005 表
下水道施設設計（詳細・推進） 管路施設実施設計 新設 推進工法（刃口・小口径）	1	式			Y2C02020101レベル4
管路施設実施設計（推進） 新設 推進工法（刃口・小口径）	1	式			V0020 00 単第0 -0014 表
管路施設耐震設計（開削） 管路施設実施設計 新設 耐震設計	1	式			Y2C02020101レベル4
耐震設計（開削） 新設 耐震設計	1	式			V0028 00 単第0 -0020 表
管路施設耐震設計（推進） 管路施設実施設計 新設 耐震設計	1	式			Y2C02020101レベル4
耐震設計（推進） 新設 耐震設計	1	式			V00285 00 単第0 -0025 表
報告書作成	1	式			Y2C02020102レベル4
報告書作成	1	式			V0040 00 単第0 -0030 表

設計業務費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊直接人件費＊＊					
直接経費					Z0001
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101 レベル4
旅費交通費（設計）	1	式			S2Z0101X3 00
電子成果品作成費	1	式			単第0 -0031 表 YZZ0102 レベル2
電子成果品作成費	1	式			YZZ010201 レベル3
電子成果品作成費	1	式			YZZ01020101 レベル4

設計業務費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電子成果品作成費(設計) 概略設計, 予備設計及び詳細設計	1	式			S2Z0102X3 00 単第0 -0032 表
＊＊直接原価＊＊					
その他原価 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊間接原価＊＊					
＊＊業務原価＊＊					
一般管理費等 計算情報…… 対象額…… 率……					
業務価格計					
消費税相当額計 計算情報…… 対象額…… 率……					
業務費計					

施工単価表

頁0 -0006

打合せ

V0060

單第0 -0001 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

第一回打合せ

V0061

單第0 -0002 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

中間打合せ

V0062

單第0 -0003 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

最終打合せ

V0063

單第0 -0004 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

管路施設実施設計（開削）
新設 開削工法（内径1200mm未満）

V0001

単第0 -0005 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
資料収集	1	式			単第0-0006 表
現地踏査	1	式			単第0-0007 表
現地作業	1	式			単第0-0008 表
設計計画	1	式			単第0-0009 表
各種計算	1	式			単第0-0010 表
設計図作成	1	式			単第0-0011 表
数量計算	1	式			単第0-0012 表
照査	1	式			単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0011

資料取集

V0002

單第0 -0006 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

現地踏査

V0004

單第0 -0007 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

現地作業

V0005

单第0 -0008 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

設計計画

V0006

單第0 -0009 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

各種計算

V0007

單第0 -0010 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

設計図作成

V0008

單第0 -0011 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

数量計算

V0009

單第0 -0012 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

照查

V0010

單第0 -0013 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

管路施設実施設計（推進）
新設 推進工法(刃口・小口径)

V0020

單第0 -0014 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

設計計画

V0024

單第0 -0015 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

各種計算

V0025

单第0 -0016 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

設計図作成

V0026

單第0 -0017 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

数量計算

V0027

单第0 -0018 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

照查

V0029

單第0 -0019 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

耐震設計（開削）

V0028

單第0 -0020 表

1 式 当り

新設 耐震設計

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

調査

V0030

單第0 -0021 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

条件設定

V0031

單第0 -0022 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

耐震計算

V0032

單第0 -0023 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

照查

V0033

单第0 -0024 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

耐震設計（推進）

V00285

單第0 -0025 表

1 式 当り

新設 耐震設計

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

調査

V0050

單第0 -0026 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

条件設定

V0051

單第0 -0027 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

耐震計算

V0052

單第0 -0028 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

照查

V0054

單第0 -0029 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

報告書作成

V0040

單第0 -0030 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

旅費交通費（設計）

S2Z0101X3

單第0 -0031 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

電子成果品作成費(設計)

S2Z0102X3

單第0 -0032 表

1

式 当り

概略設計，予備設計及び詳細設計

[illegible]

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06. 05. 01 (0)	《 凡例 》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T 補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事 (2) 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	8	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	8	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
発生土処理	1	式			Y1I01010103 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費	1	m3			F0001 00
管路土留工	1	式			Y1I010105 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	2	m			SG1D0033001 00 単第0 -0007 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	2	m			SG1D0033002 00 単第0 -0008 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置	2	m			SG1D0033008 00 単第0 -0009 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去	2	m			SG1D0033008 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板賃料	1	式			F0003 00
支保工賃料	1	式			F0004 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版破碎	4	m2			Y1I01060102 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	4	m2			SPK23040305 00 単第0 -0011 表
殻運搬処理	0.1	m3			Y1I01060105 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	0.1	m3			SPK23040152 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
As殻受入費	0.3	t			#0041 F0002 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
不陸整正	4	m2			Y1I01060301 レベル4
不陸整正 補足材料無し	4	m2			SPK23040231 00 単第0 -0013 表
下層路盤(車道・路肩部)	4	m2			Y1I01060302 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	4	m2			SPK23040232 00 単第0 -0014 表
表層(車道・路肩部)	4	m2			Y1I01060308 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	4	m2			SPK23040241 00 単第0 -0015 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ブロック舗装(インターロッキング)	4	m2			Y1I01060314レベル4
インターロッキング再利用設置	4	m2			V0001 00
仮設工	1	式			単第0 -0016 表 Y1I0205 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	2	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	0.4	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.6km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0018 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率………					
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊					

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

頁0 -0009

機械掘削工(バックホウ)

SG1D0001002

單第0 -0001 表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0002 表

113_標準型 排2

山積0.28m³(平積0.2m³)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0011

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0012

タンパ締固め

SPK23040021

単第0 -0004 表

1 m3 当り

機械構成比: 1.31% 労務構成比: 96.83% 材料構成比: 1.86% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,487.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0013

発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0005 表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0006 表

011 オンロード ディーゼル

4t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0007 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0008 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)
設置

SG1D0033008

単第0 -0009 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.2	人			
特殊作業員	1.2	人			
普通作業員	3.6	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)
撤去

SG1D0033008

単第0 -0010 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

頁0 -0019

舗装版破碎

SPK23040305

単第0 -0011 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

8

標準単価：

556.59000

機械構成比：32.31%

労務構成比：60.10%

材料構成比：7.59%

市場単価構成比：0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破碎力550～980kN	23.02%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm 破碎力550～980kN		MTPC00051 MTPT00051
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.29%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
運転手(特殊)	26.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策必要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0020

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比：45.57%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)
労務構成比：37.51%

単第0 -0012 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：2,266.80000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0021

不陸整正
補足材料無し
機械構成比：24.18%
労務構成比：67.12%
材料構成比：8.70%
市場単価構成比：0.00%

SPK23040231

単第0 -0013 表

1
標準単価：118.19000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.79%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.34%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
〈賃〉タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.05%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	8.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0022

不陸整正

SPK23040231

單第0 -0013 表

1

m2 当り

補足材料無し

機械構成比：	24.18%	勞務構成比：	67.12%	材料構成比：	8.70%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	118.19000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

標準単価：

118. 19000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.87%

RC-30

SPK23040232

単第0 -0014 表

1

1

m2

当り

労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
〈賃〉タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.50%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0024

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.87%

RC-30

SPK23040232

単第0 -0014 表

1

m2

当り

労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0mm	78.14%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0025

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0015 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

2

m2

当り

機械構成比: 0.49%

労務構成比: 45.53%

材料構成比: 53.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,272.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.17%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	53.72%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.21%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0026

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0015 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

1

2,272.70000

機械構成比: 0.49%

労務構成比: 45.53%

材料構成比: 53.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

備考

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=8 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生粗粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0027

インターロッキング再利用設置

V0001

单第0 -0016 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

インターロッキングブロック工(設置)
直線配置

SS000115
ブロック厚6cm 特殊品 [規]100m2未満

単第0 -0017 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【材工共】 直線配置 厚6cm	1.000	m2			
標準ブロック 厚60mm	-1.020	m2			控除用
インターロッキング再利用品	1.020	m2			
再生砂	0.039	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 直線配置 C=2 特殊品 E=2 再生砂			B=1 ブロック厚6cm D=41 【F】特殊品材料単価(m2) H=0.03 敷材料の厚さ(m)		
I=2 [規]100m2未満 L=1 -			K=1 -		

施工単価表

頁0 -0029

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
----------------------------	----------

單第0 -0018 表

運搬距離 0.6km 製品長 12m以内

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

基本運賃

S1000009

單第0 -0019 表

運搬距離 0.6km

製品長 12m以内 運搬質量 0.416t

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

積込み, 取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0020 表

1 式 当り

[illegible]

— 数 量 総 括 表 —

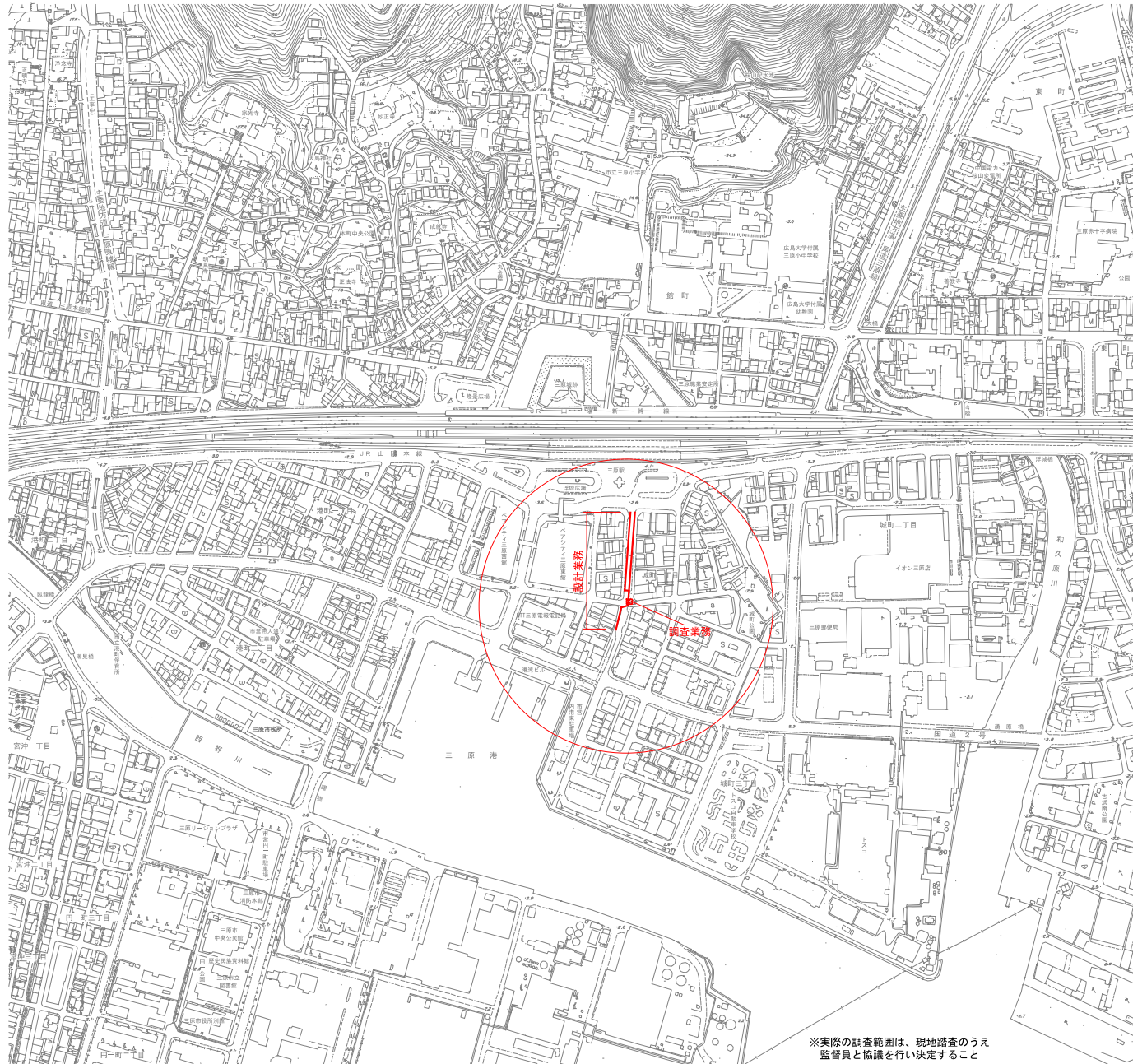
令和 6 年度

城町第2排水区雨水管渠詳細設計業務委託(6-1)

集計表	試掘
-----	----

[illegible]

位置図 S=1/2500



※実際の調査範囲は、現地踏査のうえ
監督員と協議を行い決定すること

令和6年度 公共下水道事業（雨水）		
工事名	城町第2排水区雨水管渠詳細設計業務委託（6-1）	
工事場所	三原市 城町一丁目	
図面番号	1 / 1	縮 尺 1/2500
位 置 図		
三 原 市		